

令和3年度

こども文化クラブ事業実施報告書

NPO 法人 鶴岡市芸術文化協会

令和3年度こども文化クラブ事業実施報告

1. 実施概要

鶴岡市総合型文化クラブ事業補助を受け、市内8地区の放課後子ども教室と連携し、鶴岡市芸術文化協会の会員が講師となり、短歌、俳句、ちぎり絵、油絵、造形、琵琶、尺八、文化箏、民話、合唱、フラダンス、演劇、茶道、華道などの芸術文化活動を子どもたちが体験する機会を設けた。また、鶴岡市中央公民館と共催で、市内小学生児童を対象とした体験教室（短歌・琵琶・華道）を開催した。

2. 実施分野

部門	分野	講師団体
文芸部門	短歌	稲京短歌会
美術部門	ちぎり絵	鶴岡和紙ちぎり絵サークル
	油絵・造形	白甕社
邦楽部門	琵琶	錦心流琵琶全国一水会
	尺八	鶴岡竹友会
	文化箏	山形県大正琴・文化箏愛好会
民俗芸能部門	民話	田川民話の会
洋楽部門	合唱	鶴岡土曜会混声合唱団
洋舞部門	フラダンス	ハウオリフラスタジオ
演劇部門	演劇	表現舎刻一刻
茶道部門	茶道	裏千家淡交会庄内支部・遠州流茶道山形支部
華道部門	華道	草月流山形県支部鶴岡地区・古流松應会山形支部

※文芸部門の俳句教室は、コロナ感染拡大の影響により中止になりました。

3. 実施会場

- ・上郷コミュニティセンター (上郷地区放課後子ども教室)
- ・三瀬コミュニティセンター (豊浦地区(三瀬)放課後子ども教室)
- ・由良コミュニティセンター (豊浦地区(由良)放課後子ども教室)
- ・湯野浜コミュニティセンター (湯野浜小学校放課後子ども教室)
- ・大山コミュニティセンター (おおやま放課後子ども教室)
- ・西郷地区農林活性化センター (西郷地区放課後子ども教室)
- ・下山添公民館 (櫛引西小放課後子ども教室)
- ・鼠ヶ関小学校 (ねずがせき放課後子ども教室)
- ・中央公民館 (市内小学校児童対象の教室)

4. 実施期間

令和3年6月から令和4年1月まで

5. 実施回数等

令和3年度 こども文化クラブ事業実施状況

会場	開催数	参加者数	分野
中央公民館	9	52	短歌・琵琶・華道
上郷地区放課後子ども教室	10	89	合唱・尺八・文化箏・フラダンス
豊浦(三瀬)放課後子ども教室	7	140	ちぎり絵・華道・茶道・フラダンス
豊浦(由良)放課後子ども教室	10	115	演劇・文化箏・フラダンス
湯野浜小放課後子ども教室	9	90	合唱・茶道・民話・短歌・フラダンス
おおやま放課後子ども教室	5	70	造形・茶道・華道
西郷地区放課後子ども教室	6	138	油絵・ちぎり絵・短歌・茶道・フラダンス
櫛引西小放課後子ども教室	2	14	ちぎり絵
ねずがせき放課後子ども教室	6	83	演劇・華道・茶道
合計	64	791	13分野

6. 実施状況写真



短歌
(稲京短歌会)



ちぎり絵
(鶴岡和紙ちぎり絵サークル)



油絵
(白甕社)



尺八
(鶴岡竹友会)



文化箏
(山形県大正琴・文化箏愛好会)



民話
(田川民話の会)



合唱

(鶴岡土曜会混声合唱団)



フラダンス

(ハウオリフラスタジオ)



演劇

(表現舎刻一刻)



茶道

(裏千家淡交会庄内支部)



茶道

(遠州流茶道山形支部)



華道

(草月流山形県支部鶴岡地区)



琵琶：中央公民館

(錦心流琵琶全国一水会)



短歌：中央公民館

(稲京短歌会)



華道：中央公民館

(草月流山形県支部鶴岡地区)

7. 事業費

(収入)	市補助金	800,000円	
			計 800,000円
(支出)	講師等謝金	396,000円	
	旅費交通費	80,449円	
	通信運搬費	22,016円	
	消耗品費	240,911円	
	賃借料	56,500円	
	雑費	5,060円	
			計 800,936円
			▲936円 (芸文協負担)

※参加児童の費用負担はなし

8. 子ども・関係者の声

(1) 子ども達の感想

【中央公民館】

(琵琶) 朝暘1小 3年 たかだ よしゆき

ぼくが、びわの体けんをしてびっくりしたのは、大きさと重さです。初めて見て少し目を見開きました。びわは、とてもむずかしいと思っていました。でも、いちどやったら、どンドンできるようになりました。

びわは、同じ音しかでないのかなと思っていただけ、ちがうことがわかりました。びわの体けんは、すごくてのしかったです。

(華道) 朝暘5小 3年 鈴木 めぐみ

わたしは、花と野さいで生け花をしました。野さいの生け花は、初めて見たし、初めてやりました。生ける時は、バランスがとてもむずかしかったです。終わった生け花は、家のげんかんにかざりました。げんかんが、とてもきれいになりました。

【上郷地区放課後子ども教室】

(尺八) 上郷小 3年 本間 琉椰

今年は、三回の練習しかなかったけど、二回目くらいの時、音が出せてうれしかったし、次も尺八をやって音楽をえんそうして、もっと先にやった人たちよりも上手に、きれいな音で先生たちをおどろかせて尺八を上たつさせたいのが、今年の尺八でがんばりたいところです。

(尺八) 上郷小 4年 山戸田 碧希

ぼくは、今年で四年目の尺八教室でした。コロナウイルスのえいきょうで、回数へりましたが、音を出すことができ、感覚をつかみました。そして、少しずつ長く音を出す練習もしました。音をしっかり出せるようになってうれしかったです。来年は、いろいろな音を出して、曲をふけるようにしたいです。

(音楽) 上郷小 2年 いとう あいり

パンダはパンだのきょくがおもしろかったです。パンダはパンだが、いっぱいできたのでおもしろいと思いました。音楽教室は一時間ぐらいあったけど、あっというまにすぎました。

(音楽) 上郷小 4年 佐藤 星愛

いろいろな音楽に親しんで楽しくできたし、聞いたことのない音楽もたくさんあって、勉強になりました。他にも音楽で気持ちがあわかったりして、音楽っていいなあと感じることができました。

(フラダンス) 上郷小 2年 五十嵐 蓮

わたしは、フラダンス教室で、やしの木ゆらゆらのぶ分や、きよくにあわせておどるのが大へんだったけど、れんしゅうしてうまくできたので、うれしかったです。体をつかっていろいろなうごきをおぼえることができました。気持ちをこめておどることが大切だと思いました。

【豊浦地区（三瀬）放課後子ども教室】

(フラダンス) 豊浦小 1年 かとう ゆま

わたしは、はじめてフラダンスをたいけんしました。ワクワクドキドキしながらやりました。先生もすごくやさしくて、すごくたのしいとおもいました。先生からほめられてうれしかったです。またらいねんも、フラダンスをやりたいです。

(茶道) 豊浦小 2年 白幡 璃空

ぼくは、茶道教室にさんかしました。はじめてで、楽しみでした。まずさいしょに、お茶のたて方のお手本を見せていただきました。お茶をたてる道ぐを茶せんというそうです。その茶せんをつかってお茶を作っていました。お茶をのんだらおいしかったです。お茶をのみおわって茶わんをおく時は、絵がかいている方をむけて出すとわかりました。つぎまたお茶をのみたいです。

(ちぎり絵) 豊浦小 2年 齋藤 夏帆

わたしは、ちぎり絵を体けんしてとても楽しかったです。ちぎり絵は二回くらいはしたことがあったような気がしますが、自分なりに上手に出きたと思います。先生にもいろいろ教えてもらい、アドバイスもしてもらいました。教えてくれた先生ありがとうございました。お家のげんかんにかざってあります。

(華道) 豊浦小 4年 佐林 冬華

わたしは、華道をするのを楽しみにしていました。お花にはいろいろな種類があって名前もありました。とてもきれいでした。お花は、水の中に入れて切ると長く生きられることがわかりました。きれいにかざることができました。楽しかったです。また来年もやりたいです。

【豊浦地区（由良）放課後子ども教室】

(文化箏) 豊浦小 2年 梅津 絢成

わたしは箏をして、そんなにかんたんなことじゃないんだな、と思いました。どうしてかという、わたしは、もっとかんたんにできるピアノのようなものだと、思っていました。そうじゃありませんでした。「せいぎでする」「こしは、できるだけまっすぐ」と、すごくむずかしかったです。

でも、むずかしいからこそ、楽しいんじゃないかな、と思いました。教えてくださいました。くださった方々に、かんしゃしかありません。

(文化箏) 豊浦小 3年 濱中 咲輝

私は、一年生のころからコミセンで文化ごとを教えてもらっています。初めての時は、指ではじくのがむずかしかったり、楽しむをおぼえるのが大へんでした。それでも楽しいのでがんばれました。今回は、三年目で少しなれてきました。年も上の方なので、みんなのお手本になるようにがんばろうと思いました。今年は発表会もあって、練習のせいかをみんなに見せる事ができて良かったです。はく手をたくさんもらえてうれしかったです。

(フラダンス) 豊浦小 1年 佐藤 莉合

はじめてフラダンスをしました。はじめてのフラダンスきょうしつのはきは、ワクワクドキドキしました。先生のお手本を見ながら音がくに合わせてやってみると、とてもたのしくなってきました。フラダンスのふりは、なみや花などいろいろなことを体であらわしていておもしろいなと思いました。たくさんの人のまえでおどりははっぴょうできてよかったです。先生に「じょうずだったね」といわれて、とてもうれしかったです。

(フラダンス) 豊浦小 2年 佐藤 虹奈

わたしは、はじめてフラダンスをおしえてもらいました。花や風、海を手と体でひょうげんするのが少しむずかしかったけど、音楽もゆっくりで、とてもすきになりました。かわいい黄色のドレスをきて、大きなステージでお客さんを前にしておどれたことが、いいけいけんになりました。また、おどるきかいがあったら、やってみたいです。

(演劇) 豊浦小 4年 梅津 更菜

劇を練習するのは、学校以外では初めてのことでした。最初ははずかしかったけど、とちゅうからは表げんすることが楽しくなってきました。

また、おどりもけいけんしました。最終日には、一番年上のわたしたち(4年生)が前に立って練習しました。うまくおどれました。みんなの手本になれたと思いました。

このような特別なけいけんを、またしてみたいです。

(演劇) 豊浦小 4年 白幡 壱颯

ぼくは、今年初めて演劇教室を体験しました。言葉遊びやいろいろな動物などになりきって表現したり、「大漁まつり」というおどりをおどったり、「ゆきん十二郎」という劇の台本を読み合いました。ぼくは、十二郎役をしましたが、セリフが昔の言葉だったのでむずかしかったですが、とても楽しかったです。

さいしょは、みんなはずかしながらやっていたけど、楽しそうでした。機会があればまたやりたいです。

【湯野浜小学校放課後子ども教室】

(短歌) 湯野浜小 3年 伊藤 狭希

ぼくは、575577はむずかしかったけど、ちょっとずつかいていったら、すぐできてかんたんで楽しかったからまたやってみたいです。でも、かずをかぞえたりしても楽しかったです。でも、先生におしえてもらったらかんたんだったけど、またつぎからは、じぶんでできるようになったら、もっとたのしくできると思います。こんかいは、サッカーの57577をつくったから、つぎはもっとほかの短歌をつくってもっとたのしくあそべるとぼくは思いました。

(民話語り) 湯野浜小 1年 五十嵐 陽

ぼくは、学校がおわると、はまっ子ひろばにいつてしゅくだいをしたり、あそんだりしています。あそんだりしています。

このまえ「みんなわがたり」をはじめてきました。ゆのはまおんせんのおはなしだったのですが、むかしのことばがむずかしくて、よくわからなかったので、とちゅうからねむってしまいました。でも、おみやげにひかるブレスレットをもらえてうれしかったです。こんどはねむらないできいてみたいです。

(民話語り) 湯野浜小 4年 菅原 愛華

「民話語り」でおもしろかったことや、すごいと思ったことが三つあります。

一つ目は、亀の温泉の話の時に、民話語りの人の読み方がすごくうまいと思いました。二つ目は、亀の温泉の話に民話語りの人が亀の気持ちを考えながら読んでいて、へんな言葉もあったのでおもしろかったです。三つめは、民話語りの人がほとんどのお話をおぼえていたのですすごいと思いました。

(合唱) 湯野浜小 2年 高嶋 梨央奈

はまっこの合しょう教室にみんなといっしょにさんかして、かきざき先生からいろいろな歌い方を教えてもらって、とても楽しかったです。はじめはなかなか声が出ませんでした。だんだん慣れてきて、歌うことが楽しくなりました。さい後に、見に来ていたおばあちゃんといっしょにビリーブをうたってとても楽しかったです。いろいろな歌をうたいたいです。

(合唱) 湯野浜小 3年 黒井 悠雅

ぼくは、合唱教室で楽しかったことは、はまっこサンバです。理由は、みんなでおどったり歌ったりしたからです。次に、はまっこサンバのむずかしかったことは、歌いながらおどることです。理由は、あまり歌いながらおどることは、なかったからです。また、はまっこサンバを歌いたいです。

(フラダンス) 湯野浜小 1年 佐藤 杏子

わたしは、はまっこひろばでフラダンスをおしえてもらいました。フラダンスははじめてやりました。先生のおどりは、すごくじょうずでした。わたしは、ゆ

びさきをゆらゆらうごかすのがむずかしかったけど、先生のまねをしてだんだんできるようになりました。

みんなといっしょにフラダンスをして、すごくたのしかったです。

(フラダンス) 湯野浜小 2年 黒井 彩愛

わたしは、フラダンスの時に一番むずかしかったところは、手をゆらゆらさせるところです。

たのしかったところは、音にあわせながらおどるところがたのしかったです。フラダンスをおしえてくれて、ありがとうございます。またくるときも、おしえてください。

(茶道) 湯野浜小 3年 菅原 雅生

ぼくは、はまっ子で、茶道を体験して、茶道が想像していたよりも楽しいことを知りました。初めは、お茶をたてることも、茶道の先生達のようにうまくはできませんでしたが、なれていくうちに楽しくなってきました。そして、何よりよかったのが、お茶を飲む前に食べるお菓子です。見た事のないお菓子でしたが、とてもおいしかったです。そして最後は、たてたお茶です。お茶は意外とおいしくて、最初に食べたお菓子と合いました。

【おおやま放課後子ども教室】

(茶道) 大山小 3年 水野 ひまり

わたしは、前に茶道をしたことがあるので、知らないことではなかったけど、いいけいけんをしました。とくに、おぼえているのは、お茶をあわだてたことです。すばやく円のようにかきまぜるのがむずかしかったです。お茶はわたしは、少し苦いと思いました。なので、あまり飲めませんでした。おじぎの仕方もおそわりました。おかしも食べれて、こなからお茶までつくるいいけいけんができました。

(華道) 大山小 5年 佐藤 愛琉

今回ぼくが体験した生け花は、古流という流はでした。

生け花は、今回が初めてでとても楽しみでした。生け花では、器に入っているねんどみたいな物に花などをさしていくのですが、ねんどみたいなのが見えないように花を生けていくので思っていたよりはむずかしかったです。初めてだったけど、うまく行って良かったです。生け花の流はは、古流だけじゃなくていろいろな流はがあるので、他の流もやってみたい。

【櫛引西小放課後子ども教室】

(ちぎり絵) 櫛引西小 3年 佐藤 伸策

ぼくがちぎり絵をやって楽しかったことは、和紙をはるのが楽しかったです。和紙をはるのにくせんしたけど、さいしゅうてきには、うまく和紙を切れたので

よかったと思います。ぼくは去年は体ちょうふりょうでいけなかったけど、今年
は二回も行けて楽しかったです。ぼくは、くし引庁舎で自分の作品を見られ
て、上手く出来たなって心の中で思いました。また、来年もやりたいです。

【ねずがせき放課後子ども教室】

(演劇) 鼠ヶ関小 3年 佐藤 歩希

えんげき教室が四回あったけど、みんな楽しかったです。中でも、大りょうま
つりのおどりとゆきん子十二ろうのげきがおもしろかったです。おどりでは、曲
に合わせておどるのがむずかしかったです。げきでは、主役の十二ろうになり、
たくさんのセリフをおぼえるのが大へんでした。でも、がんばってやりました。
げきの先生は、身ぶり手ぶりがうまいなあと思いました。来年もあつたらぜった
い参加したいです。

(茶道) 鼠ヶ関小 4年 阿部 那美

私は、茶道教室が楽しかったです。はじめにみんなでくつのそろえ方やおじぎの
仕方を習いました。おじぎでは、浅いおじぎや深いおじぎがあること、かけじく
にもおじぎをすることもわかりました。次に、お茶たてです。自分でお茶をたてる
時、茶せんをくるくる回して泡が出るのがおもしろかったです。味は、ちょっと苦
かったけどおいしかったです。おかしも二度食べられ楽しい茶道教室でした。

(華道) 鼠ヶ関小 4年 五十嵐 陽菜

わたしは、生け花教室が楽しかったです。先生たちが来て花の名前、扱い方や
切り方などを教えてくれました。花の茎は、水の中で切ると長持ちするそう
です。生けたものは、バラ、ガーベラ、谷渡り、フォックスフェイスでした。うま
く生けられて良かったです。家にかざるとはなやかになりました。長持ちして
うれしかったです。またあつたら参加したいです。

(2) 講師・指導者の感想

- ・琵琶教室を希望された子供さんは父兄と同伴ともあって、どなたも熱心に稽古さ
れ、殆ど皆出席され興味を示してくれました。小学生1年生、3年生の子供さん
は楽器が大きく重たい(3キロ)為、膝の上に置くのに苦労していましたし、4名
とも身体的にも精神的にも個人差があり、画一的な指導は出来ず、個別指導する
必要があると感じました。琵琶の稽古には、対象年齢は小学5~6年生から、回
数、時間とも充分かけて子どもの興味を上手に引き出しながら指導しなければと
痛感しました。今後は、出来れば出張指導や目標を定めて稽古するように考えたい。
- ・中央公民館は参加者がただ一人で大変残念でしたが、熱心に勉強してくれとても
嬉しかったです。西郷地区放課後子ども教室の児童たちとは2年目でしたが、初
めての児童達も大喜びで作歌に励んでくれました。短歌を難しいものと考えずに
楽しんで取り組んでもらえて本当に良かったです。「短歌(うた)づくり」教

室をもっともっと広げてゆけたらいいなあと心から願っております。

- ・油絵教室では、シールかマスキングテープどちらを使うか、どう組み合わせるか次第で表現の幅が広がり、より個性的な作品に仕上がった。提示した技法に対応し、柔軟に組み合わせて表現する子どももいれば、シールもマスキングテープも使わずに、ナイフでどんどん新しい色をのせていく思い切りのよい子どももいて、皆積極的に油絵の重色を楽しんでくれて何よりだった。
- ・3回の講習では舞台を目指すのは困難である。あくまでも尺八に関心を持ち、将来これに携わる人が出てくれば幸いです。
- ・一年生にとって、初めて触れる箏。数字で書かれている楽譜で「爪」というものを指にはめ、正座で箏に向かう、普段経験できない空間と音色、興味津々という気がしました。四年生の児童は、伴奏部を覚えようと意欲的でした。
- ・希望者の参加となってから、「やる気」が見えて指導する側も楽しんでおります。このコロナ禍でマスクは必須なので、指で音が出る楽器は、子どもさんたちが合奏するに最高なのかもと思っています。
- ・民話語りし、子どもからも短い話の語り部体験をしてもらいました。短い時間で、わずかの実体験でもバーチャルでないものの良さを感じてもらえたら幸いです。
- ・子ども達は低学年1年～3年が多く、なかなか音楽指導は大変でしたが、湯野浜、上郷でもサポートしてくださり（2～3人）助かりました。ただ、学年が違くと理解力もやれることも違うので、合唱指導は難しいと思います。
- ・コミセンの方々がとても親切で、ありがたかった。湯野浜にはピアノがなく持ち込みました。上郷もピアノが具合悪く困りました。
- ・演劇的な課題に対して、少し馴れてくると声や体の表現も大きくなり、少しずつ恥ずかしさを乗り越えて、積極性が感じられ、特に踊りは一生懸命さが伺えました。お芝居は役になり切って表現する子と、少し差が出てくるが、内容を理解し、表現力をつけるまで回数を増やせると助かります。子ども達がいろいろな役に挑戦できるような回数（3～4回コース）を選択してもらえると演劇の楽しさが解ってくると思います。
- ・はじめてフラを踊る子は少し恥ずかしそうにしていますが、しばらくすると皆と一緒に一生懸命真似して踊ってくれました。最初からノリノリの女の子などいて、毎年この教室を楽しみにしてくれて大変嬉しかったです。毎回、子ども達の吸収の早さに驚かされます。今年度も大変お世話になりました。スタジオの発表会に由良教室の子ども達に参加して頂き、花を添えてもらい楽しませていただ

きました。どの教室の子ども達も一生懸命です。ぜひ今後どこかで発表の場があると素敵だと思います。

- ・真剣にとりくむ様子が多くみられ、行わせていただき良かったと思いました。また、10人程度(9~15)という制限が教えやすく、子ども達も集中していました。コロナ禍にかかわらず、今後もこの人数で願っています。以前は40人以上にも教えていましたが、時間がかかるうえ道具の持ち込みも大変でした。10人程度での教室であることをわかっていないところもあり、事前に説明しなければなりません。コロナ禍の中、教室を開催させていただき感謝いたします。
- ・毎年、鼠ヶ関保育園で3月3日ひな祭り茶会で発表する場があります。年4回のお茶の体験をしてくれていますので、今回参加者14名ですが、作法や礼儀など日本の文化を再度感じる事ができたのではないかと考えています。
- ・初め不安そうでしたが、迷っている時声をかけると、それぞれの想いを大胆に表現する姿に変わりました。自分の生きたい形をしっかり持ち、生けあがった作品を皆で鑑賞し楽しそうでした。
- ・生け花を通しての自己表現、完成した作品による喜び、花の持つ力を感じて頂けたら良かったと思います。子どもは宝石の原石だと言われます。キラキラ輝くどんな人になるかと一人一人と接した時間でした。
- ・生け花は、生の植物をつかっての立体造形です。昨年度も体験しているので、ひとりひとり花を使って形に仕上げていくことを楽しんでおりました。質問もあり、積極的に取り組む姿に感動してまいりました。
後片付け、挨拶、また感想もしっかり述べられて教室の先生方々にも感謝です。
- ・真剣な眼差しに学習能力の凄さを柔軟に花をいけていく子ども達の創造性に感心しました。1回、2回と継続することで、身に付いていくんだなぁと実感です。ありがとうございました。
- ・子ども教室の担当者から花材の種類が多いので飽きないかということで不安になりましたが、子ども達は見本の説明を終えないうちに各々の思いを持って、どんどん生けていく姿に驚きました。時々、近くのスタッフに聞いたり、適宜アドバイスを受けながら飽きもせず、熱中して45分で生け終わりました。お互いの作品をみて楽しんでおりました。各々主張ある作品に私達は圧倒され大変感動いたしました。
- ・初めての経験で大変勉強になりました。引き続き、機会があれば参加したいと思います。また、四季の行事花を子ども達に教えるのも良いと思います。(例：桃の節句、端午の節句、中秋の名月等)

(3) 子ども教室関係者の声

- ・今年度もコロナウイルスの感染予防対策等をしながらの開催ではありましたが、子ども達はそれぞれ楽しみながら参加していました。それぞれの教室に飛び入り参加する子が何人もいて、講師の方々にはご迷惑をお掛けしましたが、初めて見る楽器や楽しい雰囲気に興味や関心を示してくれたことは良かったと思います。
- ・残念ながら途中で飽きて練習にならない子もいましたが、興味のある子は、毎回真剣に取り組み、早く吹けるようになりたい、弾けるようになりたいと、目標をもって頑張っていました。今から、「来年度も文化クラブに参加したい！」と言っている子もいて、関心の深さを感じられます。
- ・予算の関係上難しいようですが、1教室あたりの回数が少ない為、ほんの体験程度で終わってしまうのが残念です。
- ・フラダンス、茶道は初めての開催でした。ちぎり絵は、三瀬地区自治会主催の作品展に出品しました。また、茶道教室は初めてでしたが、みんな真剣に取り組んでいました。コロナ禍ではありましたが、どの教室も子ども達と楽しく開催することができました。
- ・フラダンスなどは、男子も最初はなかなか恥ずかしいのもあり、取り組みに躊躇していたが、講師の方がやさしくほめて指導して下さり、最初はみんな楽しく踊っていました。また、どの教室の講師の方々も、丁寧に説明して下さり、子ども達も意欲的に取り組んでくれました。
- ・教室など話を聞く態度が悪い時があり、挨拶、話を聞く態度を子ども達に教えていきたいと思います。
- ・今年度、教室で初めての「演劇教室」を楽しみにしていました。和文化の踊りに劇、更に効果音(鳴物)と子どもたちは楽しいだけでなく得難い体験ができたと思います。
- ・文化教室では、日頃体験できない事を習えるので、とても楽しみにして参加してくれています。
- ・市・地域主催で発表の場を作って頂いて、とても感謝しています。ただ、文化教室は最初に実施回数が決まっている為、発表会が決まってからの練習回数不足が課題かと思います。先生方のご協力で何とかやれていますので、とても感謝しています。
- ・昨年度より、体験活動をさせて頂いていますが、今年度は違う種類のものを選びました。どの活動も子ども達にとってなかなか体験できないものなので、普段の中にはない特別感のある活動になったと思います。始める前には、良くわかって

いないこともあります。終わると「おもしろかった！」という笑顔がたくさん見られました。

- ・湯野浜小に勤務されていた柿崎先生に来て頂いたり、民話語りでもゆのはま温泉の話を探り入れて頂いたり、地域への愛着を育むという点でも、ありがたい活動が多かったです。秋の地区文化祭でも、活動の内容を写真で提示し、保護者だけではなく、地域の方にも「すごいの～」 「こうやってしてもらおうとありがたいよの～」と多くの反響があったところです。
- ・昨年度と異なり、実施教室での参加人数を学年別とし少人数対応をしました。その結果、子ども達の集中力アップと指導して下さった先生方の目配りがしっかり一人一人に行き届き、より充実した時間となりました。コロナ禍で中止となった俳句は残念でした。
- ・華道教室1回、演劇教室4回、茶道教室1回と計6回の出前講座でした。どの講座も子ども達は意欲的に取り組みました。ただ回数も2回ずつとなれば、もっと良かったと思います。
- ・事前に申し込みをして参加するので、どの講座も楽しく参加出来ました。講座がある日は、宿題は後回しにして、子ども達と打合せの時間を持ち、はじめの言葉、おわりの言葉、感想発表等役割を決め取り組んだことは、子ども達の意識を高め良かったです。
- ・コロナ禍の中、子ども達のために遠い鼠ヶ関まで来て頂いたことに感謝です。次年度はいろいろな分野から多くの体験・学びを得られるよう回数も多くしていければと思います。参加してみたの感想文は、書く時間がとれず大変でした。